

2007年12月14日

各位

オリックス自動車株式会社

車両売却新拠点『仙台オートプラザ』を開設

～保証金制度を撤廃し、中古車事業者様の間口を拡大～

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：三谷 英司）は、2008年2月下旬、中古車の入札会場「仙台オートプラザ」（宮城県仙台市）を開設します。

また同時に、全国4拠点の既存のオートプラザにおいても、保証金制度（100万円）を撤廃。多くの中古車事業者様に入札会へご参加いただけるよう、年会費制度（5万円）を導入して入札会会員様の利便性向上と入札会の活性化を図ります。

オリックス自動車は、関東以西から返却されるリースアップ車両については自社入札会場である「厚木」「名古屋」「神戸」「福岡」のオートプラザで中古車として売却していますが、東北地区の車両については外部のオークション会場へ出品していました。

今回、東北エリアにおいても自社保有台数が年間を通じて入札会を定期開催できるだけの規模へ拡充したため「仙台オートプラザ」を開設し、東北地区のリースアップ車両に対する会員様への販売機会を創出、中古車売却事業の強化を図ります。

オリックス自動車は現在、61万2千台（2007年9月末時点）の車両を管理しています。そのうち約57万台のリース車両の75%はメンテナンスリース契約であり、約5万台のレンタカー車両とともに常に万全な点検・整備を行っていることから、オートプラザでの入札会では品質の高い中古車両としてご好評をいただいています。

今後も自動車リース業界最大手として、またトラックリース・レンタカーなどを併せ持つ強みを生かし、多種多様で高品質な車両を数多く取り揃え会員様にとってより魅力ある入札会を開催していきたいと考えています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

オリックス自動車株式会社 社長室：山本、矢崎

TEL：03-6436-6030

【補足資料】

■仙台オートプラザ

住所：宮城県仙台市宮城野区港 4-2-6

面積：3,605 坪

運営：入札会方式

開催：隔週開催を予定

台数：250台前後/1開催

